第10号

平成26年12月1日

で議会だるり

発行/根室市議会

根室市常盤町2の27 根室市議会事務局 TEL(0153)23-6111 FAX(0153)24-5820



•	7月緊急議会	• 9 月開会	議会・10月	定例月議会	会議日程・・	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	2
•	平成26年度通年	F議会が開	会しました	・「代表質	問・一般質	問」概要	•••••	3
•	7月緊急議会	本会議質疑	等・10月定	例月議会各	委員会質疑	等	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	8
	平成26年 根室							
	根室市総合計画							
•	産業経済常任委	委員会の活	動状況 …	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	12
•	「12月定例月議	会」日程(予定)・お知]らせ・編集	後記	• • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • •	12

Ш

7月緊急議会 会議日程



議会期間 7月7日(月) 《1日間》

7月7日(月) ○本会議:議案第54号~議案第55号

Ш

9月開会議会 会議日程



議会期間 9月19日(金) 《1日間》

9月19日(金) ○本会議:議案第56号~議案第58号、意見書案15号

※本開会議会において、通年議会の会期を平成26年9月19日から平成27年8 月31日までの347日間に決定しました。



10月定例月議会 会議日程



議会期間 10月10日(金)~10月31日(金) 《22日間》

10月10日(金) ○本会議:議会運営委員長報告/所信表明/市長提出人事案件

10月21日(火) ○本会議:代表質問3会派

10月22日(水) ○本会議:一般質問6人/提出議案説明/予算審査特別委員会設置、付託/

報告第14号~報告第18号

10月23日(木) ○予算審査特別委員会:議案第62号~議案第65号

〇本会議:予算審查特別委員長報告、採決/市長提出人事案件/一般会計決算審查特別委員会設置、付託/各事業·特別会計決算審查特別委員会設置、

付託

10月28日(火) ○決算審査特別委員会

• 一般会計:議会費/総務費/民生費/衛生費

各事業・特別会計:港湾事業会計/水道事業会計/下水道事業会計/流 通加工特別会計/農業用水特別会計

10月29日(水) ○決算審査特別委員会

• 一般会計: 労働費/農林水産業費/商工費/土木費/消防費

各事業・特別会計:市立根室病院事業会計

10月30日(木) ○決算審査特別委員会

• 一般会計:教育費/公債費~予備費及び歳入

各事業・特別会計:国民健康保険特別会計/介護保険特別会計/後期高 齢者医療特別会計/交通共済特別会計

10月31日(金) ○本会議:各決算審査特別委員長報告、採決/意見書案/議案第69号/休会 ※議案名については、9頁、10頁の採決一覧に掲載しています。

通年 平成26年

が開会しました

~会期は平成26年9月19日から平成27年8月31日までの347日間~

平成26年根室市議会定例会9月開会議会が招集され、「根室市議会 基本条例」で定めた通年議会の期間を決める「会期の決定」などを 行いました。

「通年議会」の会期中は、年4回開催される「定例月議会」のほか、 緊急の行政課題等への対応にあたり、議長権限で「緊急議会」 を開 催することができ、また、会期が通年となったことで、各委員会の 通年開催が可能となり、委員会活動の活性化が図られます。





般質問 代表質問

(10月定例月議会では、3会派が代表質問を、6人が一 -般質問を行いました) 掲載している質疑の内容については、 した議員自らがまとめたものであり、 い質疑内容は、12月中旬頃に市ホーム ジで確認いただけます。

ζ

「協働」「対話」

【質問】三期目の基本姿

勢

て

市

政執行の基本姿勢につい

戦」をキーワードとして掲

げているが、これまでの

年とどう異なるの

が。

産

育児、

若者

0

地

元

定

市民力」とは

まで幅広く施

策

%を展開.

Ĺ

答弁】

才

1

ル

根

室

0 考

そこ

で二〇

年

か

容とし

て第三子目以

0

0

予算措置

を行

う。

そ

五年

間

で

最

大約. 五.

億

61 て

【質問】今後人口減少は 避

関連する総合産業であ

り

集で具体的 地域コミ 先頭に立 活性化に 人口問題 てい Ì と 15 、 う 市 ユ ニテ な方策 民 市 0 実行 民 1 力 を 0 取

を重 自ら市 くし 浸透しきれな え方は市 民 ね てまちの 根 人 民と向き合 室 政治理念は 一つ四年間にしたい の 民 ひとづくり 人 再 発展はない。 0 生 力 つ たこ の結集な あ 1) 再 力と 維持、 に 顚 とは り進 の結 対話 充 施 若年 保育料 内 向こう 化や、 動 円

て 交流人口 一の誘客対策につい

層の

市

内定住策等を実

子供の医療費の拡

食料費

など

0

無 降

住者の 考え方に を踏まえ、 質 【答弁】観光は 力として女性、 問 現 積極 状の分析、 観光の産業化 っ 的登用に 61 活力の創出 幅広い て伺う。 若者、 実態調 産 対 を の d 目 移 原 査

代表質問

創

新 代

表 滑川

子育て対策として提案のあっ られない 対策は最重 新たな施策の目標と期 が、 要課題である。 中でも少子化

について伺う。 【答弁】出会い から 婚 出

要であり、 多様な人の話を取り入れな 交流人口の拡大や地域全体 がら観光振興に努めたい。 産業化としての振興を図り 振興にも繋がることから 評価を入れることは重 外部からの視点や意 女性や若者など

対策について 北方領土返還を視野に入れ た根室振興ビジョンと財源

各事業の採択の可能性と地 元負担について伺う。 【質問】国直轄整備における

各々の施策内容を精査し取 応することも必要であり、 ては、 を求めていく。 実現していない現状におい 対応すべきもので、 問題であり、 り組んでいく。 して実施すべき施策につい 【答弁】北方領土は国の主権 国の積極的な財政支援 独自の財政負担で対 国家の責任で 地元負担と 返還が

根室」について 活力を創造する「

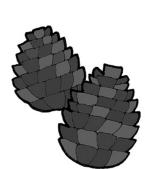
整備について伺う。 題解消に向けた雇用環境の 【質問】雇用のミスマッチ問

> 仰ぎ、 最重要課題として位置付け、 に反映させてい ほか働く者の立場から若者 対策を検討する。 【答弁】ミスマッチの解 実態調査や施策展開 外部の方の協力も P T A の 消を

ついて の体育館の整備の必要性に 生涯学習の拠点施設として

いて伺う。 合文化会館と、 【質問】文化の拠点である総 総合体育館」 きスポーツの拠点である の建設につ 両輪を担う

に入れ、 合計画への位置付けを視野 ているが、まずは第九期総 その計画の協議は検討され 【答弁】教育委員会におい 取り進める。 て、



代表質問 根 室市議会議員

か 市長選挙で何が問われたの

解を伺いたい。 たと考えられる。 投票率が上がった。これら 年前の市長選挙と比べ、ニ が、現市政への批判票に回っ 初の選挙となったが、 十代、三十代の若者世代の 【質問】三期目で長谷川市政 市長の見 <u>+</u>

支の改善を図る。

あり、 は 会が与えられ、非常に大き の継続が選択されたものと 雇用状況の厳しさの反映で な意味があった。(批判票 【答弁】選挙という選択 地域医療、 層の奮起と市政 地域経済、 0

市立根室病院の経営形態と 「病院改革」は

営形態が地方公営企業法の 方向性を示してほしい。 わるのか、「病院改革」 【質問】来年度から病院の経 |全部適用」を予定してい これによって何が変

表 択した「全部適用制度」 策や診療体制を充実し、 活かしながら、経費削減対 メリットや効果を最大限に 常に厳しい状況にある。 【答弁】現在、 病院経営は 議 収 選

て、 ないのか。 思疎通が十分できる基本的 確保、 場合、 され、 用」でなく、設置者である される。 な体制の整備こそ必要では 市長が医師確保、 任」の負担が増大し、医師 【質問】「全部適用」によっ 病院事業管理者が設置 管理者に「業務と責 診療にも影響が予想 仮に病院長がなった 拙速的な「全部適 院内の意

響が出る場合等に長として 合調整権、 必要な指示をする。 【答弁】自治体の長として総 住民の福祉に重大な影 指揮監督権があ

院内の共通認識を形成でき 【意見】「全部適用」 前に、

> めるべき。 置者がもっと責任もって進 る風通しの良い環境づくり 基本的な条件整備は設

寸

人口問題・少子化対策

警戒感をもってまちづくり いりたい。 を進めながら、 論議や道州制問題に十分な という保証を見極め、 生」にどう参画できるのか についての見解を伺いたい。 の積極活用とともに、 【答弁】地方が国の「地方創 【質問】国の「地方創生推進 対応してま 合併 制度

市としての考え方を伺いた いるのではないの 史の編纂作業が求められて ている。この機に新たな市 てから相当の年数が経過し 北の島々を失ってから来年 市としてどう取り組むのか 来年の「終戦七十周年」を い。また、市史が編纂され は節目の七十年を迎える。 【質問】根室が空襲を受け、 終戦七十周年」に向けた

兵器廃絶と戦争のない平和 をしているまちとして、 【答弁】「非核平和都市宣

とともに誓い合う一つの機 踏まえ、 そのため、「平和祈念碑 したい。 会となるような取り組みを の建立、 な社会を築く義務がある。 平和な想いを市民 都市宣言の趣旨を

振り返り、 を迎える。 の編纂作業に取り組みたい るためにも、「根室市史_ と郷土・文化の向上に資す 市民との協働のまちづくり ある郷土を後生に引き継ぎ する理解をより深め、 市政施行六十周年、 十年には さらに、 「開基百五十年 平成二十九年が これらの歩みを 市民が地域に対 平成三



代表質問

表

波多

雄志

議

市政執行の基本姿勢につい

7

う。 同じ方向で取り組む意識改 が協働していく姿勢には大 と基本姿勢である市長自ら 対話・挑戦」のキーワード 革と思うが市長の見解を伺 なのは、 いに期待するが、最も重要 【質問】所信表明での 副市長以下職員が

創出と北方領土返還を視野 くため、この三期目を重要 員が徹底し、 にいれた振興ビジョンの実 口の拡大による地域の活力 少子化対策の推進、 にあたっては、 な四年間と捉え、 市民皆様とともに築いてい 【答弁】「希望の根室」を、 発展に繋げてまいりたい。 な資源と市民協働を創造 くと向き合っていく中で豊 にむけて副市長以下、 市民ひとり一 人口問題と 市政執行 交流人

検証 第六次行政改革について 第5次行財政改革総括と

今後、 る。市長の所見を伺いたい。 スキルアップが重要と考え 落しているのではないか。 業務量に見合った配置が欠 削減を行ってきたが職員の 員定数の削減や職員給与の 五次までは二百五十名の職 を基本に推進するのか。 【質問】第六次行政改革は何 【答弁】効率的な組織運営と

質・能力向上を図る研修や 識の向上、法令遵守や公務 に も進めてまいりたい。 据え確実に継承する取組み 団塊の世代の退職者増を見 員倫理の徹底など基本的資 5 おいては、 の次期職員研修基本計画 意欲、 責任意

北方領土問題について

きたが、平成二十七年度か 市民サービス向上を図って 市政運営には職員の 第

【質問】戦後六十九年、北方

を伺う。 興ビジョン」は崖っぷちに 年「再構築提言書」と続く ビジョン」、 と受け止めるが市長の決意 平成十四年、 立たされた根室市の振興策 領土返還を見据えた 経済は疲弊し続けている。 現在策定中の「根室振 後の平成十八 策定した北方 た「根室

めていく。 興ビジョン」は「北方領土 望を続けている。 書に基づく各種施策への要 世論形成を目的とし、 四町とも連携する協議を進 すものとして策定し、 都市としての方向性」 返還後の根室市の姿」「母 た「再構築提言書」 【答弁】平成十八年に策定し 「根室振 は高い を示 提言 管内

業の現状と課題 漁業問題について (対口漁

【質問】ロシア水域に依存せ

源管理強化が図られており 課題について伺う。 ざるを得ない当市の現状と 最新の情報収集に努め迅速 【答弁】近年ロシア国 丙]の資

領土問題未解決に伴い 地域 かつ的確な対応に努める。 ス路線の現状と課題) 交通政策について(市内バ

財 もある。 交通弱者対策を推進したい。 手法について検討を行い、 とも事業者と十分協議を進 加や基金残高の減少に伴う 実施している。 会参加・健康維持を目的に えるが市長の所見を伺う。 庁的な協議の場が必要と捉 があり、これを継続する全 バス等無料乗車券交付事業 ミュニティバスなどの対策 【答弁】高齢者の積極的な社 【質問】他地域では予約制コ 源問題など、 継続を図るための事業 当市には、 課題は今後 高齢者の増 高齢者



般質問

足立 計昌

の挨拶がないなど接遇の悪 【質問】病院の一 について 市民に愛される病院づくり 部スタッ フ

のか。 との信念を持ち接遇向上の ため再教育が必要ではない しているのではないのか。 さが病院全体の評価を落と 「医療はサービス業である_

組んでいく。 者から信頼されるスタッフ 内勉強会を通じ、 入れるなど、 あるが、 として成長できるよう取り への声もあることから、 向上に努めているところで た病院スタッフ全員で接遇 【答弁】委託業者職員も含め 民間企業の手法を取り 未だ接遇の未熟さ 接遇研修や院 病院利用

進める必要がある。

場入り口変更など、 ているのか。 らの要望をどの様に認識し 駐車場縦断の危険性、 【質問】病院前バス停からの 市民か 駐車

検討し判断していきたい。 な意見を伺い内容を十分に 実行に移しているが、様々 な市民要望は、 か総合的に判断していきた 今後どの様な形体が良いの 【答弁】駐車場の利用方法は、 また、病院に対する様々 可能な限り

般質問

橋本

竜

担しながら計画的な対策を 地域課題があり、 【質問】歩行者等の安全確保 が連携し、 対策には道路整備等様々な 交通安全確保対策について それぞれ役割分 関係機関

推進団体と緊密に連携し、 総合かつ効果的に進める。 安全計画」に基づき、 【答弁】「第九次根室市交通 関係機関及び交通安全

高齢者等の外出支援につい

料乗車券の今後の考え方に ついて伺う。 【質問】高齢者へのバス等無

継続を図るための事業手法 業者とも十分協議を進め、 状況の把握に努め、 策を推進する。 の検討を行い、 【答弁】利用者の意見や利用 交通弱者対 バス事

ついて 生活困窮者への自立支援に

課題について伺う。 の就労支援のあり方や地域 【質問】今後の生活困窮者へ

包括的な就労支援体制の整 援メニューの検討を行い、 新たな連携体制の構築が求 むことが重要であり、 められる。今後、 では社会資源が十分でなく 援は官民共同により取り組 【答弁】生活困窮者の就労支 様々な支 当市

備に努める。



般質問

北川

實

議

冒

組みについて 家庭向け太陽光発電システ **ム設置、促進に向けた取り**

えはないのか伺う。 ての補助制度を創設する考 とが予想されるが、 電システムの普及が進むこ 【質問】家庭向けの太陽光発 市とし

究を進めていく。 を注視しながら、 動向をはじめ、 補助制度については、 ると承知しており、 独自の補助制度を設けてい 【答弁】道内八十の市 設置状況等 調査・研 独自の 町 国の 村で

ベトナム等へのさんま輸出 事業について

う。 る輸出実績には至っていな な課題が生じているのか伺 げている一方で、目標とす ては、一定程度の成果を挙 い現状にあるが、 【質問】さんまの輸出につい どのよう

に進捗しており、 【答弁】当初計画は 輸出 概 ね [ノウ 順 調

> 課題として受け止めている。 おらず、 から充分な成果には至って 他国企業との競争激化など 企業における昨年度実績は、 ハゥの蓄積などの段階を経 誘発は限定的と認識し、 拡大期に移っているが、 市内の生産や雇用



般質問

輝宣 議員

北方領土問題について

今後どのように取り組むの 経済交流の可能性について、 か伺う。 【質問】ビザなし特区構想の

どのような対応ができるか 業プログラムの見直し等で、 枠組みを超えることなく事 性を表わしている。 検討する必要がある。 消費・購買力は地域的な特 【答弁】四島在住ロシア人の 既存の

てい 商店街振興と観光振興につ

伺う。 わい事業が開催され、 に一定の評価を得ているが、 店街合同で「まちなか」 補助が必要と思うが見解を れば成り立たず、 商店街の事業は補助がなけ 【質問】国の補助を受けて商 継続的な 市民 賑

みに積極的に支援を実施し ニテイ機能として重要であ 【答弁】商店街は地域コミュ 今後も商店街の取り組

てまいりたい。

るのか伺う。 ているが出演する考えはあ オに出演し地域おこしをし が観光プロモーションビデ 【答弁】街をアピールできる 【質問】近年、自治体の首長

のであれば是非出演したい と思う。



壷田 議員

経済振興について

ため、 奨励補助制度の創設につい ことの認識について見解を 必要であるが、現在、 て提言した。 伺う。また、 な人手不足と求職難である 【質問】根室の生産力向上の 労働力の確保対策は 高齢者の就職 深刻

働環境整備の促進等を最重 点項目として位置づける。 【答弁】労働力確保には、 労

人口問題について

伺う。 りも、 観光の発展を目指すことよ 事業の効果と交流人口の増 れることの必要性について 大を目指すための策として 【質問】これまでの移住定住 移住者が職業に恵ま

推進していきたい。 【答弁】交流人口の増大策を

医療問題について

う観点から地域医療に求め ついては、サービス業とい 【質問】地域医療のあり方に

> 伺う。 立根室病院と他医療機関と する改善が必要。また、市 事務局体制の充実について の連携強化と効率化のため、

化の取り組みを行っている。 【答弁】事務局職員のプロパー

般質問

議員

する。 後、 果があると考えるので、 が必要。 域にも設置してはどうか。 投票率向上対策について 簿対照事務のオンライン化 【答弁】実施するためには名 て期日前投票所を厚床、歯 【質問】投票率向上対策とし 調査・研究を重ね検討 落石地区などの市外地 投票率の向上に効

討すべき。 根室市においても早急に検 挙運動用ビラの作成費用に ついて、 【質問】市長選挙における選 十五市が公費負担している。 道内三十五市中日

られる姿勢、 特に接遇に対 負担制度導入を早期に意思 【答弁】選挙に立候補する者 負担軽減、立候補しやす 環境整備のためにも公費

決定するよう検討する。

子育て支援について

策を検討していきたい。 を行い、 おける制度設計の中で議論 料化について検討すべき。 いるが、対象が限られてし の保育料無料化を検討して まうので第二子目からの無 【質問】市長は第三子目から 【答弁】今後、 し、負担軽減などの支援 国が行う制度も参 少子化対策に



月緊急議会本会議質疑等,十月定例月議会各委員会質

七月緊急議会

質疑の内容は、次のとおりです。 ました。質疑のあった主な議案・ び起立採決により「可決」になり づき緊急議会を開きました。 について質疑を行い、全会一致及 議では、工事請負契約の締結など 七月七日に市長からの要請に基 本会

主体)請負契約の締結について」 「厚床小学校校舎改築工事(建築

※一億五千万円以上の工事等の契 案です。 必要となるため、 約を締結するには議会の議決が 上程された議

- 入札から工事完了まで、さまざ 責任及び指導のあり方について まな法律を視野に入れた行政の 「根室市談合情報対応マニュア
- 「財産の取得について」 経過について 策定から上程されるまでの

(災害対応特殊水槽付消防ポンプ

自動車Ⅱ型一台)

※二千万円以上の動産の買入れに れた議案です。 議決が必要となるため、 よる契約を締結するには議会の 上程さ

- 取得にあたって一般財源が増加 している要因について
- 取得する車両(機材) た理由について を選択し

十月定例月議会

予算審査特別委員会

質疑の内容は、次のとおりです。 ました。質疑のあった主な議案・ り「可決すべきこと」に決定し を行い、いずれも起立採決によ 度補正予算案などについて質疑 十月二十三日に平成二十六年

計補正予算(第三号)」 「平成二十六年度根室市一般会

号制度」(マイナンバー)が導 法律により「社会保障・税番

> などで、総額五千六百五十二万 入されることに伴う各種システ 円を増額補正するものです。 の設備整備に対する補助金追加 ム改修経費の増額や、介護施設

- ・番号制度システムの概要とシ 民周知について ステム導入に伴う手続きの市
- ・システム導入に伴う個人情報 る認識について の保護とセキュリティに対す
- 介護老人保健施設設備整備補 助金の内容と財源について
- 保育士等処遇改善臨時特例事 業補助金の実施時期と対象保 育所について
- 要保護・準要保護児童就学援 助費の継続の必要性について

決算審査特別委員会

度決算等について質疑を行い、 の三日間にわたり平成二十五年 十月二十八日から三十日まで

> とおりです。 した。主な質疑の内容は、次の いずれも原案のとおり「可決」・ 一認定」すべきことに決定しま

般会計歳入歳出決算の認定

- ぬくもり灯油給付事業の概要 自主防災組織活動費補助金の 実績と1年経過しての評価に
- 分娩入院交通補助の実績と利 用交通機関の現状について と灯油価格の基準について
- 定住・移住促進事業と若年者 取り組みの必要性について 雇用促進支援と一体となった
- 春鮭鱒PR事業に対する評価 について と他の魚種への拡大の必要性
- 漁業後継者が半減することに 対する早急な取組みの必要性 について
- 用状況と利用されていない分 住宅リフォーム支援事業の利

び決算認定 下水道事業会計剰余金の処分及

決算認定

今後の水道会計運営と水道供 給に対する考え方について

港湾事業会計剰余金の処分及び

え方について

決算認定

の認定

内訳と納入状況につい 土地使用料における未収金の

水道事業会計剰余金の処分及び ●後期高齢者医療特別会計歳入歳 出決算の認定 の周知について

保険料における減免制度の内 険者数の推移について 容と、減免を受けている被保

住宅用火災警報器の設置に伴 地域全体での学力向上に向け 性について う助成等の実施と補助制度の 活用について

けについて 地域コミュニティの全体像と 性について 社会教育計画の中での位置付 た取組みと今後三年間の方向

今後の地方債発行に対する考 今後の土地開発公社運営に対 する考え方について 国民健康保険特別会計歳入歳出 決算の認定

●介護保険特別会計歳入歳出決算 率について 特定健康診査の受診数と受診

介護住宅改修費の内容と制度 平成26年 根室市議会

今後の下水道普及率の増加の 可能性について

除雪車の効率的な配置の必要

析について

定 市立根室病院事業会計の決算認

合と、 市外へ流出している患者の その対策について 割

接遇改善の範囲と取り組み状 況について

ついて 随意契約の見直しの必要性に

各議会採決

否 賛 \times) 遠 壷 創 市 副 日 本共 政クラブ 件 名 議案番号等 議 保 議 産党 新 藤 田 長 田 ■7月緊急議会 【各条例等】 議案第54号 厚床小学校校舎改築工事(建築主体)請負契約の締結について \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \times \bigcirc 議案第55号 財産の取得について \bigcirc \bigcirc ■9月開会議会 【各条例等】 次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るための次世代育成支援対策推進法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係 議案第56号 条例の整理に関する条例 北海道市町村職員退職手当組合を組織する団体の増加及び北 議案第57号 \bigcirc 海道市町村職員退職手当組合規約の変更について 【予算関係】 議案第58号 平成26年度根室市介護保険特別会計事業勘定補正予算(第1号) \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc

		賛		否(〇		0	×)	
=\(\frac{1}{2} \)	= 14	創	市政	日本	久	遠	壷	副
議案番号等			政ク	半	保			議
		 新	ラブ	本共産党	田田	藤	田	長
■10月定								
【人事案件								
議案第59号	教育委員会委員の任命について	0	0	0	0		0	0
議案第60号	監査委員の選任について	0	0	0	0	0	0	0
議案第61号	副市長の選任について	0	0	0	0	0	0	0
【議長提出	4]							
議案第69号	議員派遣について	0	0	0	0	0	0	0
【予算関係	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
議案第62号	平成26年度根室市一般会計補正予算(第3号)	0	0	×	0	0	0	0
議案第63号	平成26年度根室市国民健康保険特別会計事業勘定補正予算(第1号)	0	0	×	0	0	0	0
議案第64号	平成26年度根室市介護保険特別会計事業勘定補正予算(第2号)	0	0	×	0	0	0	0
議案第65号	平成26年度根室市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	0	0	×	0	0	0	0
【決算認定								
議案第66号	平成25年度根室市港湾整備事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	0	0	×	0	0	0	0
議案第67号	平成25年度根室市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	0	0	×	0	0	0	0
議案第68号	平成25年度根室市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	0	0	×	0	0	0	0
認定第1号	平成25年度根室市一般会計歳入歳出決算の認定について	0	0	0	0	0	0	0
認定第2号	平成25年度根室市市民交通傷害共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について	0	0	0	0	0	0	0
認定第3号	平成25年度根室市国民健康保険特別会計事業勘定歳入歳出決算の認定について	0	0	×	0	0	0	0
認定第4号	平成25年度根室市流通加工センター汚水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	0	0	0	0	0	0	
認定第5号	平成25年度根室市農業用水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	0	0	0	0	0	0	0
認定第6号	平成25年度根室市介護保険特別会計事業勘定歳入歳出決算の認定について	0	0	×	0	0	0	0
認定第7号	平成25年度根室市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	0	0	×	0	0	0	0
認定第8号	平成25年度市立根室病院事業会計の決算認定について	0	0	×	0	0	0	0
【意見書】								
意見書案第16号	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書	0	0	0	0	0	\bigcirc	0
意見書案第17号	軽度外傷性脳損傷に関わる周知及び労災認定基準の改正などを要請する意見書	0	0	0	0	0	0	0
意見書案第18号	漁業用燃油にかかる軽油引取税免税措置の堅持に関する意見書	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	0
意見書案第19号	外形標準課税適用拡大など中小企業向けの増税に反対する意見書	0	0	0	0	0	0	0
意見書案第20号	核廃棄物の最終処分地建設に反対する意見書	0	0	0	0	0	0	0
意見書案第21号	土砂災害対策及び治水対策の促進を求める意見書	0	0	0	0	0	0	0
意見書案第22号	国民健康保険に対する国庫負担の増額を求める意見書	×	0	0	0	0	0	0
意見書案第23号	消費税の税率引き上げ決定に反対する意見書	×	0	0	0	0	0	0
意見書案第24号	オスプレイの佐賀空港配備と低空飛行訓練等の全国運用中止を求める意見書	X	0	0	0	X	0	0
意見書案第25号	カジノ合法化法に反対する意見書	×	0	0	0	0	0	0



根室市総合計画審査等特別委員会委員長 滑 Ш 義

幸

め ました。 例月議会において設置され 想及び基本計画の策定に係 根室市総合計画」 度を初年度とする 別委員会は、 る調査並びに審査をするた 平成二十五年十二月定 平成二十七年 の基本構 「第九期 き事項について、

の策定にあたり、 「第九期根室市総合計画」 議会改革

翼を担う議会として、 を踏まえ、二元代表制の一

互間の自由討議を行い、 計画の策定段階から議員相 議

会としての意見、

提言を総

方向性」

の「論点と方向性」

長期にわたる低迷など、当

などの「分野別の意見」と

総合 計画

明を受け、 計画策定に関する基本的な

合計画に反映又は検討すべ 平成二十

根室市総合計画審査等特

特別委員会の開催以来、 五年十二月十三日の第一 現 口

在まで十六回の委員会を開

催し、 議論を重ねてまいり

ました。

合計画策定」に関する策定 委員会では、 「第九期総

方針や基本的な方向性、 市

民委員会等における策定の

進捗状況と、「第八期総合

の検証等について説

ました。

その後、「総合

等に基づき、

ら 議員相互間による議論

を重ね、 ころであります。

当市は、 平成二十七年度

を目標年度とする「第八期

根室市総合計画」に基づき、 「協働を合言葉に市民とと

もに創る活気にあふれる住

みよいまち根室」を掲げ、

まちづくりを進めてまいり

しかし、 人口減少や少子

高齢化の進展、 市中経済の 当部署から説明を受けなが 各分野別に担 が大きく変化しております。 市を取り巻く社会経済情勢

意見を集約したと 指すまちづくりの方向性を そのような状況の中、

Ħ

ります。

共有し、 くため、平成三十七年度を 共に取り組んでい

目標年次とする「第九期根

室市総合計画」を十年間の

計画期間として策定するも

画審查等特別委員会」 のであり、 「根室市総合計 にお

過報告といたします。

いて、総合計画に反映又は

検討すべき事項について議

論をし、 対する意見」と「地域経済 「総合計画全体に

> 提言を集約したところであ 分けて、 議会としての意見、

内容につきましては、 なお、 集約いたしました 平成

二十六年十月一日に、 議会の意見、 提言として市 当市

これまでの調査・審議 長へ提出いたしたました。 以上、 本委員会における の経

※市長へ提出した意見、 提

言は、 掲載予定です。 次号の議会だよりに

産業経済常任委員会の活動状況



産業経済常任委員会は本年9月2日から3日までの2日間の日程で、北海道大学へ視察研修を行いました。

北海道大学では、寒冷圏及び低温条件下における科学現象の基礎と応用の研究を行っている低温科学研究所を訪問し、「北太平洋及びオホーツク海における海洋環境による影響について」講義を受けました。

講義は、海洋物理学を専門とする大島慶一郎教授から「海氷の南限オホーック海と地球温暖化」のほか、2名の講師から「凍る海の豊かな生態系を生み出す機構の解明」、「潮汐と潮流の海洋環境の役割」と題した講義を受け、地球温暖化の進行問題をどのように考え、今後の漁業生産に活かせるのかについて、研修を深めてきました。

今後の議会開催(予定)

12月定例月議会

開会:12月16日(火)午前10時~

※日程等の詳細は、議会運営委員会に おいて決定後、市のホームページで お知らせいたします。

〈お知らせ〉

本会議・委員会の傍聴について

議会の本会議や各委員会は傍聴する ことができますので、ぜひお気軽にお 越しください。

※10月定例月議会本会議に、社会見学の一環で、 歯舞小と海星小の児童の皆さんが傍聴に来られ ました。

gikaijimukyoku@city.nemuro 平成二 うます。 0 親 を発行してきまし 電話 より開 ・ルアド 委員長 先は議会事 \mathcal{O} 民 面 一十四年 ツー いご意見をお寄せ 0 の皆さんと議会をつ 3 改良に取 議会だよりに対 より分かりやす やすくを かれた議会を目 鈴 A X は 八月一 議会改革に て節目の 務局まで り組 木 早い 第十 付 5 で第 お で 取 面 彦

※使用している写真については掲載許可を得ています。